広報 NO13 （2024年5月1日発行）

～ともに　紡ぎあい　育ちあう～

わかば

社会福祉法人わかば会
盛岡市西松園３丁目１９－６
発行責任者　鈴木　禮子
☎：０１９－６６１－３１０３
fax: ０１９－６６２－５１２１
https//www.wakaba-kai.or.jp

法人運営施設
- わかば保育園
- 北松園風の子保育園
- 本宮保育園
- うえだ保育園
- 宇宙学童クラブ
- 第二宇宙学童クラブ

「荒馬」　うえだ保育園

「ポストの数ほど保育所を」と運動をすすめ、働く女性の就労保障と安心安全な保育を求め関係者が立ち上がり、１９８１年にわかば保育園が開設されました。

この間、保護者の皆さんとは働きながら子育てをする苦労を分かち合いながら、保育士はわかばの保育を検証し積み重ねて来ました。お陰さまで開園４４年目を迎えられましたことに感謝申し上げたいと思います。

ついこの間まで待機児童対策が喫緊の課題として、わかば会としても１人でも多くの保育補償をと全力をあげてきました。しかし、今年度の入所は想定を越えて進む少子化のもとで０才児の入所が激減するという事態です。

特に、わかば保育園は、開園以来初めて０才児の入所がゼロという厳しい現実を突きつけられ、新米の理事長としては右往左往の連続です。

少子化対策に全力をあげることはもちろんですが、子どもの数が少なくなった分、本来はゆったりと保育ができる環境が整ったということです。

危機を好機と捉え、保育士の配置や処遇改善、保育環境の前進のために、引き続きお力をおかしください。

社会福祉法人わかば会
理事長　鈴木禮子

疑問だらけの「子ども誰でも通園制度」

森の探検　本宮保育園

岸田内閣が２０２４年度から３年間で取り組む異次元の少子化対策（①児童手当の拡充②こども誰でも通園制度③育休取得の支援など）と、財源確保について国会審議が始まりました。

「こども誰でも通園制度」は、就労要件を問わず３歳未満児の子どもを全国どこでもアプリで空き状況を把握して、誰でもどこでも１時間から利用できる制度です、

「本当に子どものためになるのか」「子どもの命と安全を守れるのか」との不安が拡がっています。

子育て世帯への支援や負担軽減は必要ですが、生後６カ月から３歳未満の子どもの発達特性をふまえた内容とは言い難く「子どもは荷物ではありません。「保育をなめんなよ！」と全国の保育士から怒りの声が上がるのは当然でしょう。

少子化で保育所に空きがあるからと保育の実態を無視した制度としか言いようがありません。

こども・子育て支援金って？

これらの財源は「こども・子育て支援金」として公的医療保険に上乗せして全世代から徴収する計画です。

こども家庭庁の試算は、被保険者一人当たりの年収別負担額が、２０２８年度で年収６００万円の場合、年額１２、０００円（月額１、０００円）の負担です。

共働きの場合は負担額は２倍になり、医療・介護の自己負担増も見込まれています。

岸田首相は、賃上げと歳出改革で負担増にはならないと言っていますが、子育て世代にとっては「支援金という名の子育て増税」と言わざるを得ません。

財源がないわけではありません。防衛費の倍増を止めて支援金に充てれば充分に対応できるのではないでしょうか。

理事会の動き

（議案は全て承認）

１７８回理事会　2023年12月16日（土）

○臨時職員の正職員化

希望する臨時職員全員(19名)が2024年度４月１日付けで正職員として採用

○２０２３年度１２月補正予算

少子化が急激に進んだことや育休制度がかなり普及されたことで予定した0才児の入所児童数が見込まれず、学童クラブを除き各施設が収入減になる一方、人件費、法定福利費の増や物価高騰により給食費等の負担が増えたことによる大幅な補正予算に

○諸規定の一部改正

労基法改正により有期契約職員を臨時職員に改正

１７９回理事会　2024年３月24日(日)

○給与規程の一部改正

給料表の一元化・寒冷地手当の廃止・扶養手当の改正・有期契約職員賞与及び管理職手当の改正など

○法人組織の見直し

少子化による入所児童数の減少に伴い、わかば保育園定数が９０人から８０人に変更(６月から実施）。うえだ保育園は１１０人から１００人に定数の変更(７月から実施)。

○役員及び評議員の報酬が現行の約２割減額に

○2024年度当初予算

辞令交付式　「ともに 紡ぎあい 育ちあう」わかばの保育の担い手に

新入職員（前列理事長両脇の4名）
二列目は昇任職員　後列は各施設長

新入職員、昇任された職員のみなさんおめでとうございます。

社会福祉法人わかば会は創立44年目を迎えました。無認可時代を含めると50年目になります。半世紀の長い間、歴史を築いて来られた方々への感謝を忘れず、これから新たな歴史を拓く皆さんに期待します。

お互いにリスペクトし、法人の理念「ともに 紡ぎあい 育ちあう」のもと、学び成長できるよう、力を合わせがんばりましょう。

4名の新入職員

4月1日（月）、2024年度の辞令交付式が行われました。

交付式では、新入職員4名と昇任された職員5名に、それぞれ理事長から辞令が手渡されました。

今年度採用の新入職員は、全員が正規職員として採用されました。

また、今年度は臨時職員から正職員として採用された保育士（16名）調理師（2名）、事務職（1名）計19名の職員に各園長から辞令が手渡されました。

どろんこだいすき　わかば保育園

施設長異動

わかば保育園
帷子ルリ子園長

本宮保育園
上田瑞穂園長

宇宙学童クラブ
高杉 知 所長
（本部事務局長兼

4月1日付人事異動で、わかば保育園園長山蔭悦子さんが退任されたことにより、帷子ルリ子さんがわかば保育園園長に、本宮保育園園長には上田瑞穂さんが昇任。宇宙学童クラブ・第二学童クラブ所長には高杉知さん（本部事務局長兼任）が就任しました。

なお、山蔭悦子さんは、わかば保育園開園以来43年間にわたり「わかばの保育」の発展のために尽力されました。

ありがとうございました。

各施設入園児童数と職員数　（4月1日現在）

施設名	わかば保育園	風の子保育園	本宮保育園	うえだ保育園	宇宙学童クラブ	本部事務局
入所児童数	72名	58名	132名	106名	55名	
職員数（人）	正規 15 パート12	正規 14 パート 6	正規 22 臨時 2 パート 15	正規 17 臨時 1 パート 12	正規 3 パート 2	正規 2 臨時 1

少子化対策 市独自の支援を

いいものみぃつけ　わかば保育園

今年度のわかば保育園への入所児童数は0才児がゼロからの出発となり、わかばの歴史にとって経験したことのない事態となりました。

全国で2023年に生まれた子どもの数が75万人ということで厳しい状況は覚悟はしていたものの、少子化が想定外のスピードで進んでいることに驚いています。

盛岡市の0才児数は、2019年の1、982人から2023年では1、610人（どちらも4月1日現在）にまで落ち込み、うち0才児の保育所入所児童数は同年比較で505人から382人に減少しています。

また、2023年4月1日現在の市内保育園等の定員数7、403人に対し、入所児童数が6、834人で定員数を大きく下回っています。年度途中の入所を見込んだとしても定数の空きが相当数生じていることは明らかです。

この間、私立保育園は定数削減や認定こども園への移行など運営維持のために努力をしていますが、自助努力だけでは限界があります。

市は、保育を必要とする児童の保育に直接責任を負う立場として（児童福祉法第24条1項）入所児童数が減っている今だからこそ、ゆったり安心安全の保育ができるよう、市独自にも緊急に対策を行っていただきたい。

募集

◎ 園児募集

0才児の入園を希望される方連絡お待ちしています。

連絡先　わかば保育園

☎　661－3103

◎ 職員募集

保育士：遅番勤務が可能な方　若干名

調理員：資格は問いません　1名

連絡先：「わかば会」事務局

☎　613－5611

やっとこ　宇宙学童クラブ

地域貢献事業 子どもの居場所 おひさまキッチン

わかば会の地域貢献事業の一環として支援する「おひさまキッチン」は、子どもの居場所として2017年11月に開設し、今年で7年目になります。

2023年度は、子ども462人、子育て世代237世帯、高齢者等454人が利用しました。

この間、コロナ感染症で食事の提供ができず、フードパントリー（食料品の提供）として継続。現在は、フードパントリーと子どもたちに手作り弁当を提供しています。同時に地域からの心温まる支援にも支えられています。

物価高騰で暮らし向きが大変な時だからこそ、地域でのつながりが大事とがんばっています。

あとがき

▼4月早々、各施設では入園・進級式が行われました。年度変わりの時期は、保育をしながら新年度に向けての準備で、それこそ猫の手も借りたいほどの忙しさです。

職員のパワーに圧倒されながら、4月のお誕生会に参加しました。

誕生月の子どもは正面の椅子に座り、それぞれ紹介されます。大きいクラスの子は大人顔負けの自己紹介です。そして、進行の全てがアットホームです。

先生と子どもの関係（信頼感）が心地よく、とてもホットな気持になりました。

▼広報「わかば」13号は大幅に紙面を変更しました。「法人」を取り巻く情勢・課題に絞ってみました。ご意見をお寄せください。

（礼）